

Fittings

フィッティングシリーズ

理化学・R.I・バイオケミカル分野でさまざまな液体の配管に簡単に接続できる継手です。
フッ素樹脂製を使用しているため高耐薬品性・高耐食性に優れています。

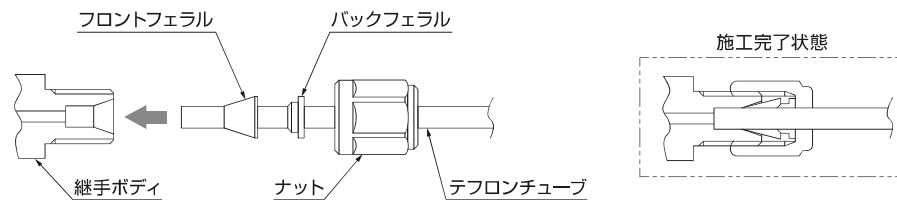


Wフィッティング/ルアーロックフィッティング 概要 P.232	ルアーロックフィッティング SRA型 P.235
Wフィッティング ST型 P.233	ルアーロックフィッティング SRB型 P.235
Wフィッティング SU型 P.233	ナット・フェールセット P.236
Wフィッティング SUL型 P.233	・使用上のご注意 P.236
Wフィッティング SF型 P.234		

W Fittings / Luer Lock Fittings

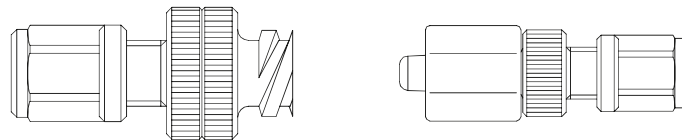
Wフィッティング

特長：シール部(フロントフェラル)と抜け止め部(バックフェラル)とを分離したことにより、チューブと継手本体とのシール性を向上させています。フロントフェラルでシールをし、バックフェラルがチューブに食い込むことにより抜け止めを行っています。



※フロントフェラル、バックフェラルの向き、順番にご注意ください。
 ※テフロンチューブを継手ボディの奥まで確実に挿入してください。
 ※ $\phi 1.6$ および $\phi 2$ は、フロントフェラル・バックフェラル一体型です。

ルアーロックフィッティング



※ルアーテーパとは、日本工業JIS規格に規定してある注射針および注射筒の接合部のテーパ仕上加工のことです。
 接続部の嵌合については、テーパの摩擦力に依存します。
 ただし、オス側にロックナットタイプを選定いただければ摩擦力に加えてネジ止めが加わりますので、簡単に外れにくくなっています。

Wフィッティング

仕様
 流体温度: 10~60°C 環境温度: 常温
 耐圧: 250kPa (at 25°C)

RoHS2

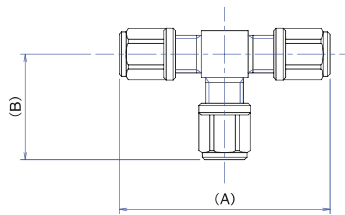
ユニオンティ



型式/仕様

型式	(A)	(B)	チューブ外径	オリフィス径	接液部材質
ST-1.6	36	18	Ø1.6	Ø0.8	PTFE
ST-3	45	22	Ø3	Ø2	PTFE
ST-4	50	25	Ø4	Ø2	PTFE
ST-6	55	28	Ø6	Ø4	PTFE

寸法図



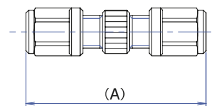
ユニオン



型式/仕様

型式	(A)	チューブ外径	オリフィス径	接液部材質
SU-1.6	33	Ø1.6	Ø1	PTFE
SU-3	39	Ø3	Ø2	PTFE
SU-6	47	Ø6	Ø4	PTFE

寸法図



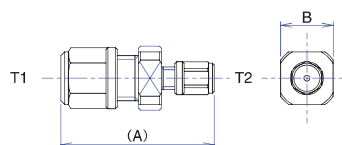
異径ユニオン



型式/仕様

型式	(A)	B	T1チューブ外径	T2チューブ外径	オリフィス径	接液部材質
SUL-3-1.6	36	11	Ø3	Ø1.6	Ø0.8	PTFE
SUL-4-3	42	11	Ø4	Ø3	Ø2	PTFE
SUL-6-1.6	41	14	Ø6	Ø1.6	Ø1	PTFE
SUL-6-3	44	14	Ø6	Ø3	Ø2	PTFE

寸法図



Nut·Ferrule sets

ナット・フェラルセット 10個ロット販売

RoHS2

■ $\phi 1.6 \sim \phi 6$ 接続サイズ



型式/仕様

型式	チューブ外径	材質		
		ナット	フロントフェラル	バックフェラル
$\phi 1.6 \cdot \phi 2$ ナット	$\phi 1.6 \cdot \phi 2$	PFA	—	—
$\phi 1.6$ フェラル	$\phi 1.6$	—	PTFE (一体型)	
$\phi 1.6$ ナットセット		PFA	PTFE (一体型)	
$\phi 2$ フェラル	$\phi 2$	—	PTFE (一体型)	
$\phi 2$ ナットセット		PFA	PTFE (一体型)	
$\phi 3$ ナット	$\phi 3$	PFA	—	—
$\phi 3$ フェラルセット		—	PTFE	PTFE
$\phi 3$ ナットセット		PFA	PTFE	PTFE
$\phi 4$ ナット	$\phi 4$	PFA	—	—
$\phi 4$ フェラルセット		—	PTFE	PCTFE
$\phi 4$ ナットセット		PFA	PTFE	PCTFE
$\phi 6$ ナット	$\phi 6$	PFA	—	—
$\phi 6$ フェラルセット		—	PTFE	PCTFE
$\phi 6$ ナットセット		PFA	PTFE	PCTFE

● 使用上のご注意

- ⚠️ ◎ ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。また、取扱説明書記載以外のご使用で発生した事故につきましては、責任を負いかねますのでご注意ください。
- ◎ 製品の仕様範囲内でご使用ください。
- ◎ 製品構成・材料と使用流体、周囲雰囲気との適合性を確認の上でご使用ください。
- ◎ 過度の締め付けは、リークおよび破損を招く恐れがありますのでご注意ください。
- ◎ 定期的に点検して、漏れや緩みがあれば新品のフェラルに取り替えてご使用ください。
- ◎ Wフィッティングを使用する場合、PFAチューブなど固いチューブをご使用ください。
- ◎ 製品本体には、液体が付着しないようにしてください。
- ◎ Wフィッティングを使用する場合は、フロントフェラル、バックフェラルの向き・順番に注意してください。
- ◎ テフロンチューブを継手ボディの奥まで確実に挿入してください。
- ◎ ゴミ、異物が混入している流体はバルブの正常な機能を妨げますので、使用しないでください。
- ◎ 研磨剤または凝固しやすい液体は、正常な機能を妨げますので、固着させないような方法を取るなどして、取り扱いには十分ご注意ください。
- ◎ 必ず液体の流れが矢印方向となるように配管してください。
- ◎ 配管による引張、圧縮、曲げなどの力がバルブに加わらないよう、配管してください。
- ◎ 過大な振動、衝撃のかかるご使用はしないでください。
- ◎ 製品の分解はしないでください。
- ◎ 透過性の高い薬液を長時間使用する場合は、安全のため必ず定期点検を行ってください。
- ◎ 静電気が発生する場合は、製品が故障する可能性があります。帯電防止策を施してご使用ください。
- ◎ 製品を直接外部から温めて使用しないでください。外部リークまたは内部リークなど故障の原因になります。

OT-2412-J3.3